

# デジタルとくしま推進プラン

～とくしま版DXの実現に向けて～

## 1 4 Society5.0実装プロジェクト

---



# プロジェクトの位置づけ



## 目指すべき社会

安全安心な暮らし  
をしなやかに守り  
抜く社会

全ての人に優しく、  
スマートで持続可  
能な社会

新たな価値が創造  
され、豊かさを実  
感できる社会

人材を育み、誰も  
が輝く自己実現可  
能な社会

## 基本目標(分野)

防災力の向上・着  
実なインフラ整備

モビリティの向上

観光誘客による地  
域経済の活性化

教育・人材育成

## 重点戦略

インフラ管理・建設現場に  
おけるデジタル技術の活用  
推進

利用しやすい交通インフラ  
の構築

デジタル技術を活用した、魅力  
発信とにぎわいづくり/  
「eスポーツ」による、にぎわい  
と交流機会の創出

デジタル人材の育成支援

# プロジェクトの内容

- ① 5G、IoT、ロボット、ドローン等の未来技術を積極的に導入して地域に浸透させ、人口減少や高齢化が進む地域の課題解決を図る。
- ② ICTを活用して建設生産システムにおける生産性向上を図る「i-Construction」の普及や施設・設備点検におけるIoT・AI等の革新技術の導入など、インフラ分野におけるデジタル技術の活用を推進する。
- ③ バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化、IoTを活用した効率的な配車システムの実装など、持続可能な地域公共交通ネットワークを構築する。
- ④ 優れたデジタルコンテンツの表彰・利活用や、職員による動画制作、eスポーツイベントの開催等を通じて、デジタル技術を活用した情報発信・観光コンテンツの充実を図るとともに、ホームページやSNS、動画サイト等の媒体を活用して徳島の魅力を広く世界に発信する。

## ①地域への未来技術の浸透

- 5G、ローカル5Gを活用した遠隔医療、スマート農業、河川監視カメラの整備等
- 産学官連携組織「とくしまIoT等推進ネットワーク」、データ基盤「とくしまIoTプラットフォーム」を活用した効果的なデータの利活用や新たなソリューションの創出
- ものづくり分野における未来技術活用製品等開発支援
- 介護ロボットの導入支援
- 防災、建設等様々な分野におけるドローンの活用



5Gを活用した遠隔医療

## ②インフラ分野におけるデジタル技術の活用

- i-Constructionの普及促進
- インフラのメンテナンス等におけるIoT、AI等の革新技術の導入
- ダム・発電所等における点検困難箇所へのドローン活用
- IoT等導入による電気事業施設のスマート化
- 橋梁・トンネル定期点検におけるUAV・AIの活用



ICT活用工事



ドローンを活用したダム設備点検

## ③持続可能な地域公共交通ネットワーク構築

- バス情報のオープンデータ化
- デマンド交通をはじめとする「新たな公共交通システム」の構築

阿波市デマンド型乗合交通  
あわめぐり

目印として  
「阿波市デマンド型乗合交通 あわめぐり」と  
書いたステッカーを車体に貼っています。



「阿波市デマンド型乗合交通ご利用ガイド」より

## ④情報発信・観光コンテンツの充実

- デジタルとくしま大賞応募作品の利活用
- 徳島県南部の魅力を伝える動画を職員が制作し、YouTubeのチャンネルで配信
- 徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」の「コンテンツ」の充実
- eスポーツイベントの開催
- 「在にし阿波外国人」によるSNS等を活用した情報発信



YouTubeチャンネル  
「みぎアゲTV」

# 主な指標及び工程(1)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

本プロジェクトにおける「未来技術」  
5G、IoT、ビッグデータ、AI、ロボット(ドローン含む)、VR/AR等の技術

## ◆ K G I : 未来技術の活用事例数(累計)

担当課: デジタルとくしま推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	68件	99件	70件※	89件※
実績	39件	80件	115件	105件	—

※KPI-4 : とくしまIoTプラットフォーム 活用事例数が令和4年度で終了したため

## □ CSF-1 : 地域への未来技術の浸透

### ➤ KPI-1 : 5G活用事例数(累計)(ローカル5Gを含む)

担当課: デジタルとくしま推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	6件	9件	12件	15件
実績	3件	7件	11件	14件	—

### ➤ KPI-2 : 5Gを活用した遠隔医療の推進

担当課: 病院局経営改革課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	関係者の意見を反映しながら推進(PDCA)			
実績	整備	推進	推進	推進	—

(再掲 16 ローカル5Gプロジェクト にて解説)

# 主な指標及び工程(2)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-3 : アグリサイエンスゾーンにおけるローカル5Gを活用したスマート農業の推進(※再掲)

担当課: 経営推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	推進	関係者の意見を反映しながら推進(PDCA)		
実績	—	推進	推進	推進	—

(再掲 10 スマート農林水産業プロジェクト)

終了

- KPI-4 : とくしまIoTプラットフォーム※活用事例数(累計)

担当課: デジタルとくしま推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	40件	50件	—	—
実績	30件	41件	45件	令和5年6月終了	

※「とくしまIoTプラットフォーム」は、平成30年から5年間運営し、県内のIoT活性化という目的を達したこと、また、民間の同種サービス(ソフトバンクIoTプラットフォーム、SORACOM、AWS等)の充実に伴い令和5年6月に終了し、以降は民間活用のフェーズに移行した。

※活用事例では、徳島県土砂災害情報システム、リアルタイム水質情報配信システム、鳴門大塚スポーツパークの駐車場の空き状況 等

(再掲 15 データ利活用推進プロジェクト)

- KPI-5 : とくしまIoT等推進ネットワーク会員数(累計) 担当課: デジタルとくしま推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	90	100	115	120
実績	83	100	110	111	—

# 主な指標及び工程(3)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-6 : ドローン活用等事例数(累計)  
(新規活用事業計画数)

担当課: 学び・働き創造室

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	5件	10件	15件	20件
実績	1件	9件	17件※	30件※	—

※令和5年度における新規活用事業の事例及び件数: スマート農業: 5件、工事等事業箇所の撮影、操作技術向上に向けた研修、写真測量: 各2件、物資搬送、検査: 各1件

- KPI-7 : ものづくり分野における未来技術活用製品等  
開発支援件数(累計)

担当課: 新未来産業課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	4件	8件	12件	16件
実績	1件	6件	11件	19件	—

- KPI-8 : 介護ロボット導入支援※

担当課: 長寿いきがい課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	推進	推進	推進	国の動向に合わせながら支援
実績	36事業所	33事業所	40事業所	49事業所 <sub>(見込)</sub>	→

※対象となる介護ロボット(例): 「移乗介護」(装着型パワーアシスト)、「移動支援」(歩行アシストカート)、「排泄支援」(自動排せつ処理装置)、「見守り・コミュニケーション」(見守りセンサー)、「入浴支援」(浴槽設置型入浴支援機器)及び「介護業務支援」において利用される介護ロボット

# 主な指標及び工程(4)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

## □ CSF-2 : インフラ分野におけるデジタル技術の活用

### ➤ KPI-1 : i-Constructionに基づいた県発注工事実施率※

担当課:建設管理課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	55%	60%	65%	70%
実績	45%	57%	61%	68%	—

※対象となる工事(分母):土工、舗装工及び地盤改良工のうち、一定規模以上の工事

### ➤ KPI-2 : IoT・AI等の革新技術を導入したインフラ分野数※(累計)

担当課:県土整備政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	9	12	—	—
実績	6	10	12	—	—

※橋梁、トンネル、舗装、道路法面、河川、ダム、海岸、砂防、港湾、公園、下水道、住宅  
(参考)これらの施設は、「県・公共施設等総合管理計画」に県土の管理施設として位置付

# 主な指標及び工程(5)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

- KPI-3 : ダム・発電所等における点検困難箇所へのドローン活用件数(累計)

担当課:企業局事業推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	2件	5件	8件	9件
実績	2件	6件	9件	12件	—

※うち水中ドローン  
3件

※うち水中ドローン  
5件

※うち水中ドローン  
7件

- KPI-4 : IoT等導入による電気事業施設のスマート化施設数(累計)

担当課:企業局事業推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	1	2	3	4
実績	—	1	3	4	—

- KPI-5 : 橋梁・トンネル定期点検におけるUAV(ドローン)・AIの活用件数(累計)

担当課:道路整備課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	10	15	20	25
実績	3	10	19	28(見込)	—



# 主な指標及び工程(6)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

## □ CSF-3 : 持続可能な地域公共交通ネットワーク構築

### ➤ KPI-1 : バス情報のオープンデータ化※

担当課:次世代交通課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—		実装		
実績	推進	実装	—	—	—

※令和3年度:市町村・公共交通事業者と連携し、県下全域でコミュニティバスを含む路線バスの情報をオープンデータ(GTFS-JP)化

### ➤ KPI-2 : 「新たな公共交通システム」※の構築

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	推進	市町村のニーズを把握しながら支援(PDCA)		
実績	実装	推進	—	推進※1※2	—

※1 阿波市デマンド型乗合交通「あわめぐり」:インターネット予約に対応(R5.4.1)

※2 徳島市AIデマンドバス「のるーと徳島市」:実証運行を実施(R6.1.10~R6.3.31)

(決まった時刻表や運行ルートがなくAIが予約状況に合わせて運行ルートを設定する乗合バス)

# 主な指標及び工程(7)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

## □ CSF-4 : デジタル技術を活用した情報発信、観光コンテンツの充実

- KPI-1 : オンラインやSNS等を活用し、にし阿波の情報※を発信した  
延べ外国人数

担当課:西部総合県民局地域創生観光部

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	15,000人	17,000人	17,000人	17,000人
実績	14,000人	23,309人	17,335人	27,000人	—

※特に反響の大きい発信情報について、

- ①YouTubeチャンネル(5割) ②Facebook投稿記事(3割) ③にし阿波HP(英仏繁)(2割)

↳ 視聴回数が多かったのは、

- ①「米旅行雑誌記者が案内する四国徳島の秘境祖谷とその他の地域\*」66%  
②「奥祖谷二重かずら橋」10% ③「にし阿波ストーリー」4%

※URL及びQRコードについては、P26:参考情報URL等(3)を参照。

- KPI-2 : 観光情報サイト※総アクセス件数

担当課:観光政策課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	580万件	600万件	600万件	600万件
実績	529万件	583万件	856万件	600万件	—

※徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」。URL及びQRコードについては、P27:参考情報URL等(3)を参照。

# 主な指標及び工程(8)

※実績値はR6.3.31時点(見込)

## ➤ KPI-3 : 「eスポーツイベント(オンライン大会含む)」開催回数

担当課: にぎわいづくり課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	2回以上	4回以上	10回以上	10回以上
実績	2回	3回	16回	19回	—

終了

## ➤ KPI-4 : ICT(愛して)とくしま大賞及びデジタルとくしま大賞※ 応募作品の利活用件数(累計)

担当課: デジタルとくしま推進課

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	140件	160件	180件	事業廃止
実績	124件	152件	171件	193件	—

※R2年度までの「ICT(愛して)とくしま大賞」をリニューアルし、R3年度からは「デジタルとくしま大賞」を実施。  
協賛企業・団体数の推移: R2:6団体 → R3:7団体 → R4:9団体 → R5:8団体

## ➤ KPI-5 : Youtubeチャンネル「みぎアゲTV」※の年間総再生回数

担当課: 南部総合県民局地域創生防災部

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	—	15万回	30万回	30万回	30万回
実績	8.8万回	19.7万回	23.2万回	27.5万回	—

※「みぎアゲTV」は、徳島県職員が体当たりでロケに挑み、県南の魅力を発信していくYouTubeチャンネル。  
URL及びQRコードについては、P27:参考情報URL等(3)を参照。

# 課題とアクション

	課題	アクション
1	医師の偏在や地域住民、医師の移動負担の軽減などの課題解決	県立病院における地域医療のモデルケースとなる5Gを活用した遠隔医療の実施
2	民間事業者による「とくしまIoTプラットフォーム」の更なる活用促進	利用希望者への技術的支援の拡充及び「とくしまIoT等推進ネットワーク」会員とのマッチング強化
3	電気事業施設における点検業務の効率化・災害対応力の強化	ドローンやWebカメラ等を活用し、電気事業施設の点検業務のスマート化を推進
4	建設業の働き方改革の実現と人材確保	i-Constructionの導入による建設現場の生産性向上

# 令和5年度における取組内容(1)

## ■ 主な取組

### ➤ 遠隔医療基盤の整備

- 中央病院及び県立海部病院では、一部区画に整備済みのローカル5G環境を救急外来に拡大
- 阿南医療センターでは、新たに病院間を繋ぐWi-Fi6E機器を導入
- 鳴門市消防本部では、救急車に4Kカメラや通信機器を設置し、先行する阿南・海部の各消防とともに、車内を映した高精細映像や、患者の心電図等データを病院と共有できる環境を構築

### ➤ 「とくしまIoT等推進ネットワーク会合」を開催

### ➤ とくしまDX推進センター(とくしま産業振興機構内)によるサポート機能の強化

- DX導入の核となる人材を育成する研修を実施
- DX推進センターのホームページからDX実現に必要な情報発信の充実
- 「DX推進コーディネーター」による円滑なDX導入の推進
- デジタルツール導入前の現場環境や周辺システム整備を支援

### ➤ ものづくり企業DX/GX推進フォーラムの開催

- DXとGXの推進による「経済と環境の好循環」に繋がる取組を紹介

# 令和5年度における取組内容(2)

## ■ 主な取組

- 「スマートものづくり技術」の研究開発
  - ・ 「5G」や「AI」などデジタル技術を活用した研究開発の推進
- 介護ロボット導入支援
  - ・ 介護保険施設・事業所への介護ロボット導入費用の補助
  - ・ 「介護ロボットプラットフォーム」における  
介護機器の展示・体験ブースを活用した普及啓発
- ダム・発電所等における点検困難箇所へのドローン活用
  - ・ ダム、発電施設等の調査や点検に活用
- IoT等導入による電気事業施設のスマート化
  - ・ 勝浦発電所及び川口発電所にWi-Fi環境整備、固定Webカメラの設置

# 令和5年度における取組内容(3)

## ■ 主な取組

- デジタルスタジオの活用
  - 「eスポーツ」イベントの実施
  - YouTube配信講座等の実施
- 「在にし阿波外国人材」を活用した情報発信
  - にし阿波の外国人材を活用し、Facebook、Instagram、YouTubeで国内外の外国人に向けたにし阿波の情報を外国人目線で発信
  - 海外の旅行会社やメディアを対象としたWEB商談会への出展
  - 国内外の旅行者とリアルタイムに繋がるオンラインイベントへの参画
- 観光情報提供システム維持管理費
  - 徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」の保守管理
- YouTubeチャンネル「みぎアゲTV」による情報発信
  - 県南ならではの魅力を県職員が動画で配信
- 海外に向け、県南の魅力をFacebook、Instagramにより英語で紹介

# 令和5年度における取組内容(4)

## ■ 令和5年度予算 326,564千円

- **ものづくり企業DX加速化事業** 12,000千円  
(新未来産業課)
- **DXステップアップ推進事業** 2,000千円  
(新未来産業課)
- **介護ロボット導入支援事業** 90,000千円  
(長寿いきがい課)
- **IoT等導入による電気事業施設のスマート化** 6,549千円  
(企業局事業推進課)
- **観光情報提供システム維持管理費** 7,000千円  
(観光政策課)
- **青少年センター管理運営事業** 162,015千円  
(こども家庭支援課)
- **高速通信基盤を活用した救命救急DX推進事業** 47,000千円  
(デジタルとくしま推進課)



# 令和5年度における取組内容(参考1)

## 総務省「地域デジタル基盤活用推進事業」の採択による 救命救急DXの実証

- 日時

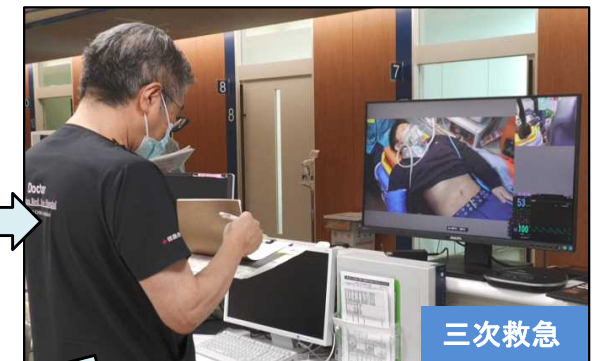
令和5年12月13日～令和6年2月7日  
(期間中6回の実証を実施)

- 場所

徳島赤十字病院、徳島県鳴門病院、  
県立海部病院、県立中央病院、  
JA徳島厚生連阿南医療センター

- 内容

本県の救急医療における課題解決のため、ローカル5G  
及びキャリア5G、新たに認可された「Wi-Fi6E」といった  
最新の通信技術を活用し、救命救急DXの実証を行った。  
複数の病院と救急車を同時接続することで、  
病院から2台の救急車の患者を並行して確認したり、  
搬送中の患者のデータを二次救急と三次救急で共有し  
双方の医師が相談することで、容態急変の適切な対応や、  
迅速な搬送先変更の判断に資することを検証した。



走行中の救急車と二次救急(鳴門病院)、三次  
救急(徳島赤十字病院)の同時連携の実証

# 令和5年度における取組内容(参考2)

## ★第9回「とくしまIoT等推進ネットワーク会合」を開催

### 徳島県スマートシティシンポジウム

日時:令和6年2月5日(月)

現地 アスティとくしま ときわホール 参加者約40名

オンライン 参加者約60名

### ➤ 講演内容

- 第1部(国におけるスマートシティの取組紹介)

演題 地域課題の解決に向けたスマートシティ推進事業

講師 総務省四国総合通信局 情報通信部 情報通信振興課 課長 西岡 優 氏

- 第2部(徳島県内自治体の取組紹介)

演題 1)スマート農業から「ずっと住みたい！」町を目指して 2)周年イチゴの産地がスマート農業に取り組む意味

講師 1)東みよし町 産業課 担当者

2)有限会社ミカモフレテック 担当者

- 第3部(特別講演)

演題「Society 5.0」の実現に向けたスマートシティの取組み

講師 日本電気株式会社 スマートシティ事業部門 上席プロフェッショナル 永野 善之 氏



## ★とくしまICTバザールvol.8

(徳島ビジネスチャレンジメッセ2023内)に出展

日時:令和5年10月19日(木)~21日(土)

アスティとくしま

### ➤ 展示紹介内容

- NW会員企業及び徳島県のIoT活用事例の紹介  
活用事例

リアルタイム水質情報配信システム

スマートパーキングシステム(鳴門・大塚スポーツパークの第1~4駐車場)

- 「とくしまIoT等推進ネットワーク」の説明



# 令和5年度における取組内容(参考3)

## ものづくり企業DX/GX<sup>※</sup>推進フォーラム

- 日時 令和5年10月19日(木)  
午後1時00分～
- 場所 アスティとくしま  
ブライダルコアときわホール
- 内容
  - DXは進化してGXへ  
三菱マテリアル株式会社 取締役(社外) 五十嵐 弘司 氏
  - 次世代のナノセルロースに求められる技術は  
広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 教授 遠藤 貴士 氏
  - 廃カニ殻由来の新素材「キチンナノファイバー」の多様な機能と実用化のための取り組み  
鳥取大学 工学研究科 教授 伊福 伸介 氏
- 参加者数 65名

※GXとは、Green Transformation(グリーントランスフォーメーション)の略称で、温室効果ガスを発生させる化石燃料から太陽光発電、風力発電などのクリーンエネルギー中心へと転換し、経済社会システム全体を変革しようとする取組

参加費無料

### ものづくり企業DX/GX推進フォーラム

産業競争力の強化や脱炭素社会の実現に向けて、DXとGXの推進による経済と環境の好循環につながる取組が重要となっています。本フォーラムで、主にものづくり企業を対象とし、「ものづくり企業流」のビジネス変革のあり方や「環境負荷の小さい素材」の研究から実用化の最新動向について、徳島から発信します。

DX・GX関連の新たな事業展開を検討している、環境負荷の小さい素材を活用した製品開発に関心を持っているなどの意向をお持ちの企業様からのご参加をお待ちしております。

講師プロフィール

五十嵐 弘司 氏  
三菱マテリアル株式会社 取締役(社外)

1980年東京工業大学理学部理化学研究所修士課程修了、後の東芝、東洋インキ、東洋炭素工業を経て、取締役専任執行役員、M&Aの推進、アジア各法人の統廃合等を実施し、経営戦略推進部長として2020年から三菱マテリアル取締役(社外)、2022年から三菱マテリアル取締役(社外)に就任。現在、(株)企業戦略推進部副部長、(一)日本産業協会エグゼクティブフェローとして幅広く活躍中。

10月19日 13:00-16:00  
アスティとくしま 2階ときわホール  
徳島県徳島市山城町東浜傍1番地

会場 70名 | オンライン 100名  
※オンライン配信はZOOMを使用  
会場への当日来場可。ただし、事前申込の意を優先。  
事前申込制  
※オンライン参加は申込締切日までの受付となります。  
※申込締切/令和5年10月12日(水)まで

遠藤 貴士 氏  
広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 教授

1992年広島大学理学部(理学)修士課程修了。その後、徳島県立四国工業技術研究所(現OIT)に、組織管理で産後、セルロース系材料開発に従事。2023年7月より現職。

伊福 伸介 氏  
鳥取大学 工学研究科 教授 (株)ソリッドファイバー 取締役(社外) 兼 専任技術者(CTO)

鳥取大学で博士の学位を取得。2008年鳥取大学に勤務したことをきっかけにキチンナノファイバー研究を開始。社団法人のための2016年に大学からソリッドファイバーを設立し、現在専任技術者を2023年現在17名を擁し、現在社CTOとして技術開発に当たる。

主催/徳島県、ものづくり企業GX推進コンソーシアム 申込詳細等は裏面に掲載▶

# 令和6年度における取組予定(1)

## ■ 主な取組

- 遠隔医療基盤の整備と救命救急DXの推進
  - ・ 令和5年度までに整備したローカル5G環境の維持及び活用
- 「とくしまDX推進センター」を核としたDX推進
  - ・ DX推進コーディネーターの伴走支援による円滑なDX導入の推進
  - ・ セミナー開催等によるDX導入の核となる人材の育成
  - ・ デジタルツール導入前の現場環境や周辺システム整備を支援
- 「とくしまデジ割サービス」(仮称)の実施
  - ・ 県内小規模事業者等へのデジタルツール導入を支援
- 「スマートものづくり技術」の研究開発
  - ・ AIなどデジタル技術を活用した研究開発の推進

# 令和6年度における取組予定(2)

## ■ 主な取組

### ➤ 介護ロボット導入支援

- ・ 介護保険施設・事業所への介護ロボット導入費用の補助
- ・ 「介護ロボットプラットフォーム」における介護機器の展示・体験ブースを活用した普及啓発

### ➤ ダム・発電所等における点検困難箇所へのドローン活用

- ・ ダム、発電施設等の調査や点検に活用

### ➤ IoT等導入による工業用水道施設のスマート化

- ・ 吉野川北岸工業用水道施設にWi-Fi環境整備、固定Webカメラの設置

### ➤ 観光情報提供システム維持管理費

- ・ 徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」の保守管理
- ・ 多言語メニュー作成支援(現在、英、中、韓、日)

### ➤ YouTubeチャンネル「みぎアゲTV」等による情報発信

- ・ 県南ならではの魅力を県職員が動画で配信
- ・ 海外に向け、県南の魅力をFacebook、Instagramにより英語で紹介

# 令和6年度における取組予定(3)

## ■ 主な取組

- 「在にし阿波外国人材」を活用した情報発信
  - にし阿波の外国人材を活用し、Facebook、Instagram、YouTubeで国内外の外国人に向けたにし阿波の情報を外国人目線で発信
  - 海外の旅行会社やメディアを対象としたWEB商談会への出展
  - 国内外の旅行者とリアルタイムに繋がるオンラインイベントへの参画
- とくぎんとモニプラザ「デジタルスタジオ」の活用
  - eスポーツやアニメのイベント等を定期的に行う
  - 徳島駅前の新たな「にぎわい創出」に貢献
  - 「eスポーツの聖地・徳島」を広く情報発信
- eスポーツと観光資源の融合
  - eスポーツと観光資源の融合したイベントの県下全域展開及び旅行商品造成
  - 県内全域に普及するブロードバンド環境を活用

# 令和6年度における取組予定(4)

## ■ 令和6年度予算 415,392千円

- |                                       |           |
|---------------------------------------|-----------|
| ➤ 5Gを技術を活用した遠隔医療推進事業<br>(デジタルとくしま推進課) | 19,800千円  |
| ➤ 産業DX/GX推進環境整備事業<br>(新未来産業課)         | 16,000千円  |
| ➤ ものづくり企業DX加速化事業<br>(新未来産業課)          | 8,500千円   |
| ➤ DXステップアップ推進事業<br>(新未来産業課)           | 2,000千円   |
| ➤ 介護ロボット導入支援事業<br>(長寿いきがい課)           | 105,000千円 |
| ➤ 工業用水道スマート化推進事業<br>(企業局事業推進課)        | 5,077千円   |
| ➤ 観光情報提供システム維持管理費<br>(観光政策課)          | 7,000千円   |
| ➤ 青少年センター管理運営事業<br>(こども家庭支援課)         | 162,015千円 |
| ➤ にぎわい創出JUMP UP事業<br>(にぎわいづくり課)       | 90,000千円  |



# 案件種別

「リーディング」案件として

(該当あり 該当なし)

「オンリーワン」案件として

(該当あり 該当なし)

「ナンバーワン」案件として

(該当あり 該当なし)



# 参考情報URL等(1)

- 医療分野

- 5Gを活用した遠隔医療の実装について

<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/businessMeetingAgreement/qualityUp/utilization5G/>



- 5Gを活用した県立中央病院－海部病院間における遠隔医療実証実験

<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/businessMeetingAgreement/qualityUp/utilization5G/utilization5G1/>



- 実証実験及び「5G遠隔医療支援システム」の整備について

<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/businessMeetingAgreement/qualityUp/utilization5G/7204422/>



- とくしまIoT等推進ネットワーク

- とくしまIoT等推進ネットワーク会員募集中！

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/sangyo/shokogyo/5019763/>



## 参考情報URL等(2)

- ドローンの利活用の推進

- 無人航空機(ドローン・ラジコン機等)の飛行ルールと各種手続きについて(徳島県HP)

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/chihososei/7207199/>



- とくしまDX推進センター

- とくしまDX推進センターのホームページ

<https://www.our-think.or.jp/dx/>



- 「スマートものづくり技術」の共同研究開発

- ものづくりDX共同研究事業

[https://www.itc.pref.tokushima.jp/02\\_research/02current\\_R05.shtm](https://www.itc.pref.tokushima.jp/02_research/02current_R05.shtm)



- 介護ロボット導入費用の補助

- 介護ロボットポータルサイト

<https://robotcare.jp/jp/home/index>



- 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム

- 介護ロボットに関する相談窓口

<https://www.kenshokai.group/jisshu-fukyu-center/carerobot/>



# 参考情報URL等(3)

## • にし阿波の情報発信

- YouTubeチャンネル にし阿波 剣山・吉野川観光圏  
<https://www.youtube.com/channel/UCJzbrdYM6GN8mn0Jd4Peexw>
- YouTube ～Hidden Japan Iya-Valley and other Wonders Tokushima , Shikoku  
(米旅行雑誌記者が案内する四国徳島の秘境祖谷とその他の地域)  
<https://www.youtube.com/watch?v=eZmWIPXZM0g>
- にし阿波HP(英・仏・繁中対応)  
<https://nishi-awa.jp/>
- Facebook にし阿波観光圏  
<https://www.facebook.com/go50th/>



## • 徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」

- 徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」トップページ  
<https://www.awanavi.jp/>



## • YouTubeチャンネル「みぎアゲTV」

- YouTubeチャンネル 【徳島県公式】みぎアゲTV  
[https://www.youtube.com/channel/UCMLvpZq4kdIn\\_tTydkc3mLQ](https://www.youtube.com/channel/UCMLvpZq4kdIn_tTydkc3mLQ)

